



RACE REVIEW

全日本ロードレース第3戦 スーパーバイク in筑波

Webikeチームノリックヤマハ、全日本選手権初の表彰台獲得！

5/12(土)予選: 前日に再セッティングを行うという大胆な決断で予選に望む！



Webike Team Norick YAMAHAは、前回のもてぎでの転倒という悔しさをバネに挑んだ今回の筑波ラウンド。

予選前日のART合同走行では、マシンのセッティングが決まらず、また、ドライの状態から急遽小雨、そして強風という悪条件も重なり、思うように走行できず、ライダー野左根航汰をはじめ、チームとしても納得のいく結果とはなりませんでした。

そこで、野左根とメカニック、PITクルーが話し合った結果、急遽マシンの構成パーツの変更および、再セッティングを行うという大胆な作戦を取り、予選に望む事を決断しました。

そして迎えた公式予選。前日の事もあり、不安が残る形で迎えました。しかし前日同様、まれに突風が吹くコンディションですが、天候は快晴、路面状態は非常に良好な状態でした。

予選を開始して早々、前日に変更したパーツの影響で、再セッティングをするというアクシデントもありましたが、その後順調に走行を重ね、ラップごとに野左根航汰の調子も上がり、タイムも安定していきます。

当初目標としていた57秒台には到達しなかったものの、58秒前半のタイムをコンスタントに記録し、最終的には58秒067と、予選は5位で終了しました。

前日のパーツ変更の不安から一転、マシンの状態は良く、野左根としても充実の内容。チームとしてもほっと一安心すると共に、決勝では期待できる予選結果です。

Pos.	No.	Machine	Rider	Team	Time
1	16	YZF-R6	中本 郡	リリカAMENA with Out Run	R 57.376
5	31	YZW-N6	野左根 航汰	ウェビックチームノリックヤマハ	R 58.067

5/13(日)決勝: 激しいバトルを制し、見事に初めての3位表彰台を獲得！

そして決勝の朝、前日に続き快晴、路面はドライ。2日間続いていた突風もほとんど無く、まさにベストコンディション！

マシンの状態もさることながら、野左根の状態も良く、チームとしても、並々ならぬ気迫をもってレースに挑みます。

予選5位、2列目のセンター位置では、スタートダッシュ次第では、一気に上位進出のチャンスもあるポジションです。

そして、運命のスタート…。野左根は狙い通りスタートダッシュを決め、わずかなスペースから一瞬にして上位ライダーを抜き去り、ポールポジションの中本選手には届かないものの、2位にジャンプアップ！

野左根は2番手からトップを走る中本選手を抜くべく果敢にアタック！前回のもてぎでの2ラップ目での転倒が脳裏をよぎりますが、野左根は勇気をもって果敢にアタック。

しかし、徐々にトップの中本選手から離されてしまう苦しい展開。さらに4位から3位へとあがった渡辺選手から猛チャージを受け、必死にこらえるものの、4周目についに捕らえられてしまい、3位へ後退。

この後レースは意外な展開へ。開幕戦を制し優勝候補でもあった浦本選手が5周目の1コーナーで転倒するというアクシデント。

野左根はその後も安定した走りを見せますが、トップ争いからは少しずつ離れてしまう中、4番手の関口選手が後方に迫ってきます。そこからは、二人の熱い表彰台争いが展開。まさに終わり無き戦いと錯覚しまうような10周以上に及ぶ熾烈な関口選手との一騎



打ち。
PITクルーも祈るような心境で戦況を見つめます。

一方トップでも、中本選手と渡辺選手との優勝争いが展開され、目まぐるしく、トップの順位は切り替わります。5位以下は、岩田選手、大木選手、生形選手、野田選手、高橋選手の争いとなり、上位陣は3グループとなりました。

野左根は一時関口選手との差をかなり縮められますが、落ち着いて対応。徐々に距離を離していきます。

そして、そのままついに運命のファイナルラップへ

依然として関口選手と最後まで激しいバトルとなりますが、全力を出し切り、抑え込み……

そのまま3位でフィニッシュ！

見事に初めての表彰台を獲得！

レースは、最終的に、渡辺選手が、中本選手を捕らえTOPへ。中本選手は2位で、レースは終了しました。その後の表彰台では、緊張感から開放され、ライダー野左根航汰をはじめ、PITクルーやスポンサーも初めての表彰台で大喜びに。

チームとして結果に飢えていただけに、今回のレースは満足すると共に、さらに上を目指すという強い気持ちがあったに芽生えた戦いとなりました。

◆全日本ロードレース 第3戦 in 筑波 レースレポート詳細 <http://norick.webike.net/2012/05/2012-rd3-tsukuba/>

次戦のJ-GP2は8月4-5日 [ツインリンクもてぎ](#)で開催予定です。勝利を目指してチーム一同邁進していきます。皆さまの応援をよろしくお願いいたします！

決勝後インタビュー

Q: 2列目スタートでしたが、スタートで飛び出していましたね

A: 前回と同様スタートには成功し上手くいきました。最初はTOPについていきかけたかったが、ペースが伸びませんでした。トップグループについていけなかったのは残念ですが、3位を守る事ができて嬉しいです。

Q: 中盤から終盤にかけて4番手の関口選手との猛追については、プレッシャーはありましたか？

A: どんどん近づいてきて自分もペースが上がらずに苦しかったです。逃げ切ることが出来良かったです。

Q: 開幕戦の茂木が転倒リタイヤとなってしまって、今回の第2戦で見事表彰台です。調子は上がってきていると思いますが、いかがですか？

A: そうですね。今回は3位なのですが、調子が上がっているの次は優勝を狙っていきます。

Q: 今回は地元開催となりました、最後に応援してくれた方にメッセージを

A: ファンの方、友人、スポンサーの方、すごくたくさん応援に来ていただき、ありがとうございます。そしてその中で入賞することが出来、うれしく思っています。応援ありがとうございました。

RESULT

決勝レース公式結果

Pos.	No.	Rider	Team	Rap
1	26	渡辺 一樹	RS-ITOH&ASIA	25
2	16	中本 郡	リリカAMENA with Out Run	25
3	31	野左根 航汰	ウェビックチームノリックヤマハ	25
4	2	関口 太郎	Team TARO PLUS ONE	25
5	34	岩田 悟	CLUB PLUS ONE	25
6	14	大木 崇行	MOTO BUM HONDA	25

ポイントランキング

Pos.	No.	Rider	Pts.	TRM	TRM	SUGO	AP	OIC	SC
1	634	渡辺 一樹	47	22	25				
2	26	関口 太郎	38	20	18				
3	34	岩田 悟	34	18	16				
4	16	中本 郡	33	11	22				
5	634	浦本 修充	32	25	7				
12	31	野左根航汰	20	-	20				





レース前はかなり緊張しましたが、前日の予選はフィーリングが良かったので落ち着いてレースに臨むことができました。

決勝は5番手からのスタートでしたが、スタートダッシュが成功し、2番手に上がりましたが、その後

タイムを伸ばせず、苦しい展開となりました。全日本選手権で初めての表彰台、とても嬉しいですが、3位に終わってしまい悔しい気持ちもあります。次は優勝を狙って走ります。

ファンの方々には、日頃より応援してくださり、本当にありがとうございます。また、Webikeチームノリックヤマハとして全日本選手権で初めて表彰台に登ることができました。多くのスポンサーの方々や、ジュニア時代から応援して下さっているファンの皆さま、そしてチームのメンバーのおかげです。本当にありがとうございます。

次は優勝を目指して頑張りますので、応援よろしくお願いします！

(Webike TeamNorick YAMAHA 野左根 航汰)

全日本GP125へ参戦してから3年目、初めての表彰台は、非常に嬉しいです。

レース前は、予選で良いセッティングが出て、タイムも自己ベストと、良い状態で決勝に臨んでおり、非常に期待感を持っていました。チームとしても「いける」という雰囲気でした。

レース展開は、5番手からスタートダッシュに成功したのが大きかったです。その後は苦しい展開だったものの、野左根はよく頑張ったと思います。3位という結果に現状では満足していますが、上位2台に離されてしまったのもまた事実。まだまだやるべきことはあります。どうして勝てなかったのかを分析し、次回のもてぎラウンドにつなげたいと思います。

バイクも今よりさらに進化させ、もっと上のレベルに持っていかなければなりません。野左根も優勝するには、より高い次元で、さらなる成長が必要です。もちろん、次戦は優勝するつもりで挑みます。

野左根、そしてチームノリックのファンの皆様の応援のおかげで、今回初めて全日本の表彰台にあがることが出来ました。本当にありがとうございます。次戦、優勝を狙っています。今後ともご声援をどうぞよろしくお願い致します。

NEXT RACE...

[Rd.5] ツインリンクもてぎ 2012年8月4日(土) / 8月5日(日) 開催

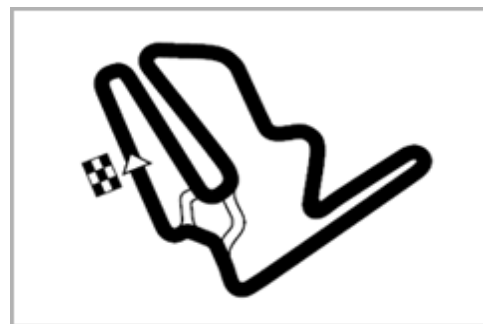
MotoGPが開催されることでおなじみ、ツインリンクもてぎ。

全長距離フルコースで4.8kmを誇るヨーロッパスタイルのロードコース。次節はもてぎ夏のイベント祭りと同様に花火大会なども楽しめるチケットも発売中。

レジェンドマシンのデモンストレーション走行や、お子様は観戦無料など、様々な特典も用意されています。みんなで全日本ロードレースに出かけよう！

サーキット概要

コース長	4,801m
コース幅	12m-15m
車	真岡I.C.から約40分など
電車	茂木駅からタクシーで約20分など



公式サイト情報

Webike TeamNorick YAMAHA
<http://norick.webike.net/>

野左根 航汰選手 プロフィール
<http://norick.webike.net/nozane-kota/>

参戦マシン紹介
<http://norick.webike.net/machine/>

2012年 レーススケジュール
<http://norick.webike.net/race-schedule/>

公式Facebookページ

Webike TeamNorick YAMAHA公式facebook
<http://www.facebook.com/Webike.Team.Norick.Yamaha>

Webike Team Norick YAMAHA
facebook 公式ページ